

五年二組新聞

10月23日
発行者
1班

ノーベル化学賞受賞

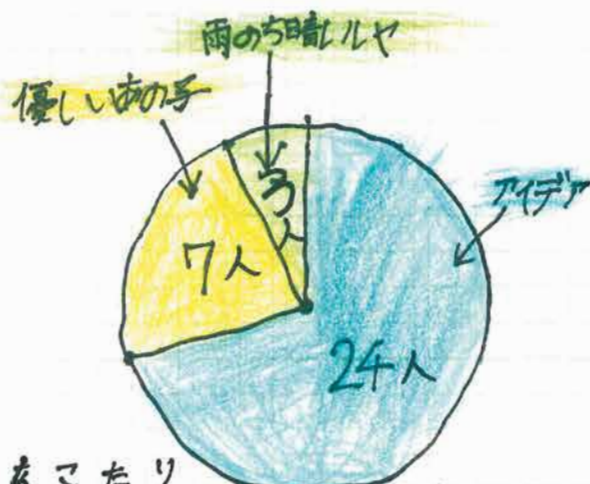
スクエーデンの王立科学アカデミーは9日、2019年のノーベル化学賞を旭化成名誉フェローで名城大学教授の吉野彰氏ら3氏に授与すると発表した。入マートフォンなどに広く使われるリチウムイオン電池を開発し、現在の情報社会を支えるほか地球温暖化の解決にもつな

がる成果として高く評価された。世界銀行によるとアフリカには人口の半分以上は電気を使えない国がある。電気へのアクセス向上にも再生可能エネルギーや蓄電池の導入が貢献する化に欠かせない役割を果たしてきた。リチウムイオン電池は小型軽量の充電して繰り返し使える2次電池



この記事を書いたと思ったことは、リチウムイオン電池がなかったら、スマートフォンはしんがれなかったかと思う。なりました。なので吉野彰さんはすごいと思います。(代田小松)

アンケートを取りました。



内容は、音楽会がんばりたい曲を聞き取りました。このアンケートを取ろうと思った理由は、何の曲をがんばりたいかを知りたかったのです。このアンケートを取りました。

学芸会について

五年二組の学芸会では、全部で3曲やります。3曲のうち1曲は、歌で、この2曲は、楽器です。そして、この1曲は、雨のち晴レルヤです。2曲目は、優しい曲の子です。3曲目は、アイデアです。そして、2曲目の、復しりあの予は、なつぞらに、でこくる歌です。

